

# 決議

一、国民の生命・財産を守り、社会の重要な機能を維持するため、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源について、これまでのペースを緩めることなく、令和五年度補正予算を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進することまた、対策期間完了後においても、昨今の地震・豪雨・豪雪などの災害の状況も踏まえた上で、切れ目無く、継続的・安定的に国土強靱化の取り組みを進めるため、国土強靱化実施中期計画を早期に策定し、国土強靱化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保すること

一、激甚化・頻発化する災害に備えるとともに、人流・物流の円滑な移動を確保するため、高規格道路のミッシングリンクの解消、暫定二車線区間の四車線化、代替機能を発揮する直轄国道とのダブルネットワーク化、重要物流道路の整備などを進め、国土をつなぐ幹線道路ネットワークを構築すること

一、持続可能な維持管理を実現する予防保全による道路メンテナンスへ早期に移行するため、国土強靱化の事業計画等に基づく橋梁、トンネル、舗装等の老朽化対策を推進すること

一、高速道路の良好なインフラを持続的に利用するため、料金徴収期間の延長による財源を活用し、適切な維持管理と更新事業、暫定二車線区間の四車線化や耐震補強等の機能強化を着実に進めること

また、高速道路料金については、利用に応じた料金制度を基本としつつ、事業者向け割引を継続すること

一、経済活動の生産性向上やカーボンニュートラル推進を図るため、トラック、バス、タクシー等の利用者目線での渋滞対策を推進するとともに、交通ターミナルや休憩施設の機能強化、中継物流拠点の整備及び公共交通の維持・支援を行うこと

一、災害時の緊急輸送道路等の安全性の確保や良好な景観形成・観光振興等を図るため、電柱の占用制限も含めた無電柱化を推進すること

一、日本の未来を担う子供達の安全・安心を守るため、通学路等の交通安全対策を強化・推進するとともに、必要な予算を継続的に確保すること

一、地方創生による地域の自立と活性化を促し、将来にわたって安心して暮らせる持続可能な地域づくりを支えるため、地方の都市及び地域拠点のコンパクト化とそれらを結ぶ道路ネットワークの構築、道の駅などの拠点の整備・機能強化、更にはインバウンド回復や国内交流拡大による観光振興とともに、観光地における過度な交通集中による混雑等への対策を推進すること

一、激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するための地方整備局及び事務所等の責務に鑑み、更なる出先機関の体制の充実・強化や災害対応に必要な資機材の更なる確保に取り組むこと

これらの項目を踏まえ、資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも必要な道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源の創設等により、国・地方を合わせた令和六年度道路関係予算について、必要な予算の確保を図ること。

また、国土強靱化のみならず、我が国の成長力及び国際競争力の強化、さらには生産性向上の観点からも、公共事業を含む令和五年度補正予算についても必要な予算を確保すること。

令和五年十一月八日

安全・安心の道づくりを求める全国大会